

赤字部分を記入

境界確認日

工 作 物 越 境 確 認 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日に現地立会いのうえ確認した、〇〇〇〇(以下「甲」という。)と東京都(以下「乙」という。)との土地境界に対し、〇〇所有の工作物が越境していることについて、次のとおり現地立会いのうえ確認した。

1 越境を確認した土地の表示

【甲の所有土地】 東京都〇〇区〇〇〇丁目〇番〇

土地の所在・地番

【乙の所有土地】 東京都〇〇区〇〇〇丁目〇番〇

2 甲及び乙の所有する土地と、〇〇の所有する工作物との状況

別紙、越境図のとおり

3 現地確認日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

越境工作物確認日

4 現地確認者

【甲の所有土地】 東京都〇〇区〇〇〇丁目〇番〇

立会人の現住所・氏名

氏名 〇〇 〇〇

【乙の所有土地】 警視庁総務部施設課

氏名 〇〇 〇〇

担当者名

5 越境物件

別紙越境図のとおり、〇〇の土地に〇〇の工作物(詳細)の一部が越境している。〇〇は、当該工作物改築の際に、自己の責任で越境の状態を是正する。また、是正にあたっては事前には是正方法について協議するものとする。

6 確認書の承継

甲、乙は当該所有土地、工作物を第三者に譲渡する場合、この工作物越境確認書の内容及び地位を譲渡の相手方に承継させ、効力が及ぶものとする。

7 その他

本確認書に定めのない事項については、甲及び乙は誠意をもって協議のうえ決定するものとする。

甲及び乙は、以上の確認の証として本書2通を作成し、それぞれ記名押印のうえ各自その1通を保有する。

令和 年 月 日

押印日を協議成立年月日とするので、提出時は空欄

甲 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

協議成立年月日時点での東京都知事名を記載

東 京 都

代表者 東京都知事

〇

〇

〇

〇

知事印

乙 東京都〇〇区〇〇〇丁目〇番〇号

〇

〇

〇

〇

実印

工作物所有者の
現住所・氏名・印